

会議結果報告書

- 1 会議の名称
平成29年度第2回光市立図書館協議会会議
- 2 開催日時
平成30年2月7日（水） 13時30分～15時
- 3 開催場所
光市立図書館2階視聴覚室
- 4 出席者
6名 光市立図書館協議会委員8名（2名欠席）
- 5 公開・非公開の別
公開
- 6 会議の議事録（要旨）
 - （1）教育長挨拶
 - （2）会議成立状況の報告及び承認（委員8名中6名出席につき成立）
 - （3）会長挨拶
 - （4）議題
 - ア 平成29年度事業の実施状況について
（事務局）

平成29年度光市立図書館運営業務報告について概要を説明。
 - （委員）

図書館まつりでは、皆様にご協力を頂き、ありがとうございました。今年度は日曜日の開催で、昨年度より多くの来場者があった。来年度も5回目の図書館まつりを開催したいと考えており、何か企画があったら提案していただきたい。
 - （委員）

今年度の図書館まつりは、来場者も多く賑わった。図書館に足を運んでもらうことはいいことだと思う。準備も大変だったと思うが、続けてもらいたい。
 - （委員）

1ページ3の子どもの読書活動の（4）蔵書の充実（9）学校図書館と市立図書館の連携マニュアルの作成は関連している。小・中学校の図書館予算は教育総務課などで組まれていると思うが、それとは別に、図書館として、

学校支援のための資料を充実するということか。

(事務局)

図書館資料費として別枠ではない。英語教育や、来年度は教科書の指導要領も改訂になるので、学校の授業を支援する資料を充実し、利用してもらいたい。

イ 平成30年度取組(案)について

(事務局)

平成30年度光市立図書館取組(案)について説明。

(委員)

大和分室の説明があったが、名称はどうなりましたか。

(事務局)

図書館協議会の委員のご意見を踏まえ、名称について協議しているが、現時点では最終決定はされていない。平成30年度には決定したいと考えている。

(委員)

他の委員からも意見が出ているので、できれば分館とか、そういった名称になればと思う。

(委員)

一昨年になると思うが、上関町立図書館が完成し、総合文化センターの2階に入っている。広さが150㎡ぐらいだが、上関町立図書館という名称になっている。大和分室も是非、光市立大和図書館という名称にしていただきたい。

(委員)

ウ 各委員からの提案事項等について

1 周南市立德山駅前図書館の影響について

(委員)

2月3日に周南市立德山駅前図書館がオープンし、3日の来館者が18,000人、4日が15,000人だった。55億円かけて建設され、とてもお洒落な雰囲気の中で、たくさんの方が来館されていた。

セキュリティーゲートが、1階～3階で11ヶ所あり、出入りの都度カウントされる。周南市の12月の議会の一般質問で、入場者数についての質問があり、教育長は図書館だけでなく、全体の延べ人数として参考にとっているとのことだった。延べ人数なので、図書館だけの人数ではないということだ。

開館時間は9:30～22:00まで年中無休で、ほとんどが非正規の職員で3交代勤務をしており、図書館業務と書店業務と兼務している。光市も市民等から、いろいろな要望が出てくる可能性がある。どのように対応していくかということも考えておく必要がある。是非、見学に行って、展示の仕方とか、いい面もあるので参考にしていきたい。

徳山駅前図書館は、全体としては賑わい交流施設ということになる。商業観光施設としては成功しているが、図書館本来の目的は教育文化施設なので、そういった面では批判的な意見も出ている。徳山駅前の賑わいを取り戻したいというのはわかるが、市が指定管理料を払って営業させている。中心市街地に人が流れていけば、効果があると思うが、駅の内部と外部の格差があって難しい面がある。利益は本社に持って行かれるので、地元還元がどうなっているかという面もある。

図書館の分類もツタヤ図書館が独自でやっており、30ぐらいになっている。配架がわかりにくいという面もある。見学される時は、そういった面も見ていただきたい。

(委員)

去年2月、周南市立新南陽図書館に見学に行ったが、いろいろ見学することはよいことと思う。

2 光市立図書館サービス計画策定の検討について

(委員)

図書館の建設となると、中、長期的な計画をしておかないと、市の総合計画に載らないということになる。光市立図書館の中、長期的な計画の策定を検討していただきたい。

(委員)

図書館の建て替えなどの計画についても、今後、本協議会で協議していく必要がある。

(事務局)

第2次光市総合計画が、平成33年度までの計画期間として策定されている。図書館は生涯学習の拠点の1つとして、本を身近に感じ、親しめる環境整備を進めるとともに、今後の図書館整備のあり方について検討していくということが盛り込まれている。公共図書館という視点を踏まえながら調査、検討していきたいと考えている。

3 公衆無線LANスポットの設置について

(事務局)

公衆無線LAN「Wi-Fi設備」を設置することは、利用者サービスの向上に繋がるものと考えている。しかし、ゲームや動画サイトの長時間の閲覧などにより、他の利用者の迷惑にならないよう、読書環境を確保する必要もあり、県立や他の図書館の導入動向等の調査をしていきたいと考えている。

(5) その他

(委員)

各学校も今年度、読書活動に力を入れて行くということで、昨年度よりも読書活動は活発になっている。子どもの読書活動の課題として、家庭ではゲームに時間を使い、読書習慣がついていないということがあげられる。今後は、家庭

との連携が必要と思われる。

(委員)

学校図書館と市立図書館の連携マニュアルの作成の件ですが、学校教員がどのように関わっていますか。

(事務局)

マニュアル案について、小、中学校の図書指導員の協力をいただき作成した。授業に必要な資料の貸出や出前講座、社会見学の申し込み様式を簡単にまとめている。各学校の指導員、先生方にも使っていただきたい。

(委員)

図書館まつりに絵画を出しているが、参加者へ賞状または記念品のようなものがあれば、子供にとって自信や励みになる。

(委員)

図書館まつりに参加してもらったお礼の意味で、お話し会の依頼を引き受けている。とてもいい意見だったので検討していきたい。

(委員)

大和では、ふるさとまつりがあり賑わっている。その中に図書館のブースもあったらいいという話があった。本に触れる機会にもなり、図書館を身近に感じてもらえるのではないか。

(委員)

意見も出尽くしたので、会議を終了する。

7 問合せ先 光市立図書館 電話番号 (0833) 72-1440